

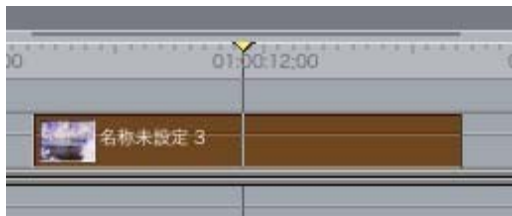
FxScript Trial

FilmNoise2

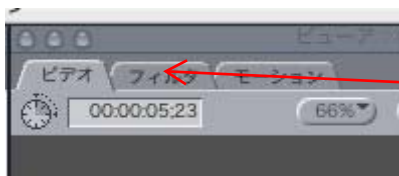
- ・ フィルターの設定
- ・ プラグの機能
- ・ ナビゲーション機能の解説

Filterの設置

まずプラグをライブラリー→Application Support→Final Cut Pro System Support →Plugins に入れる。
そしてFCPを立ち上げる。（プラグは起動したときしか読まない）

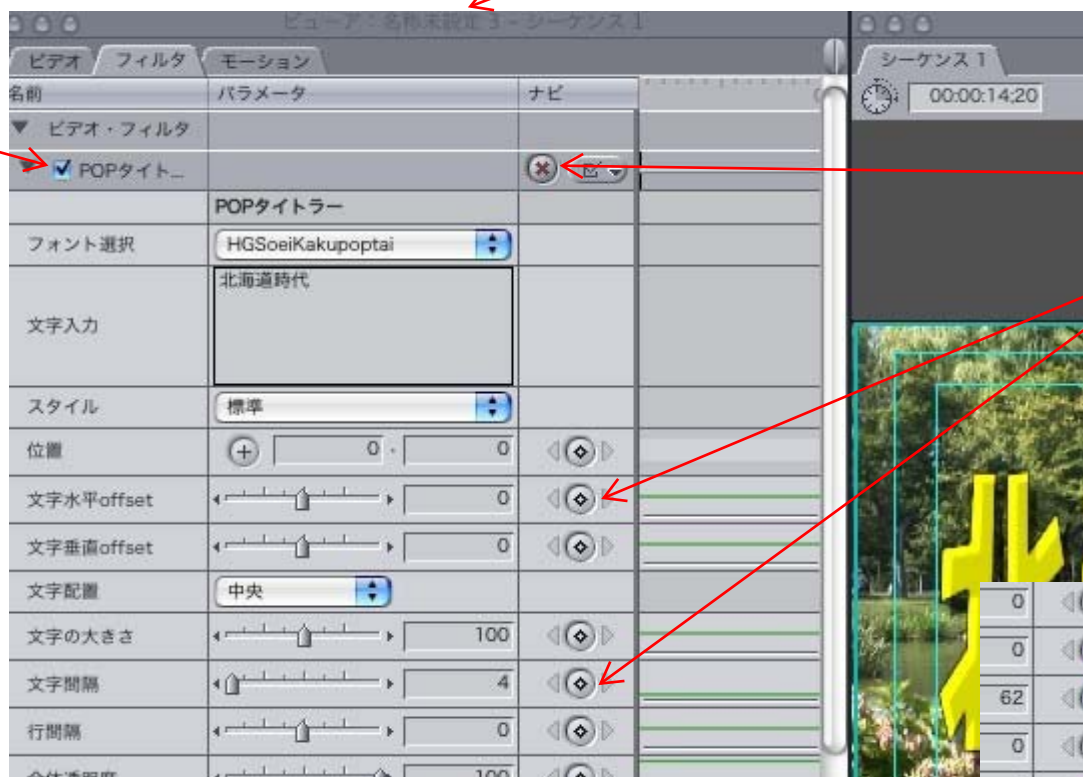


次にシーケンス上の映像をクリックして上方のエフェクト内のフィルターを選びFxScript Trial内の効果を選択する。



フィルターがセットされたのでビューアーのフィルターを押す。

ここを押すと効果がパスされる



ナビゲーション

ここを押すとナビゲーションの設定が全部クリアされる

項目ごとに設定

シーケンスの映像の進み具合に応じて数値を変化させる。これでレンダリングをかけると連続的に効果が変化する。



画像に設定されたプラグ



FilmNoise2

FilmNoise2はクリップの色変換、ゴミ、コマ落とし、フォーカス、スクラッチの数や太さ、古い映写機のように見せる円形マスクやパーフォーレーションの不都合による微動等の効果を使いクリップを古いフィルムのように見せるプラグです。

色のかかり具合
ガンマーの調整
傾向色の設定
粒子の調整

フィルムのゴミon/offスイッチ
大きさ調整
ゴミの色

コマ落としon/offスイッチ
フレーム間隔調整

フォーカスon/offスイッチ
フォーカス調整

スクラッチ数設定
スクラッチの太さ調整
スクラッチの色

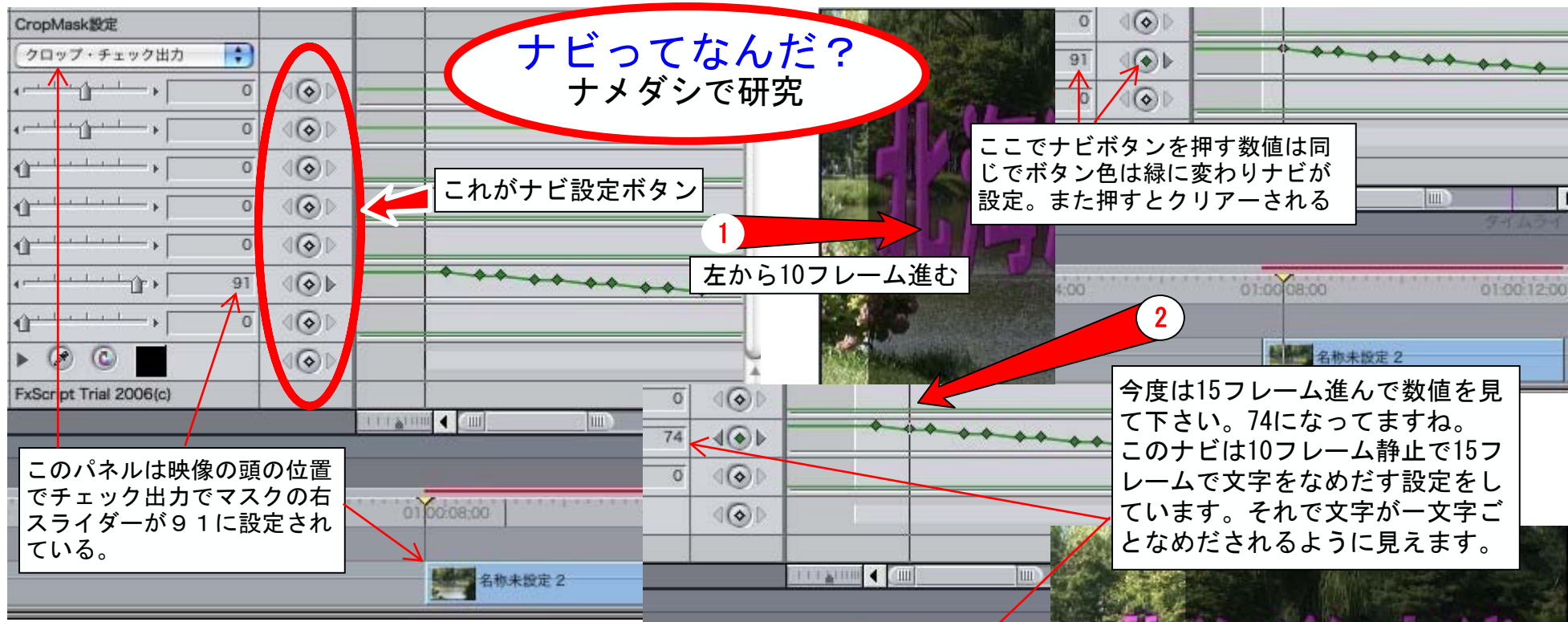
円型マスクon/offスイッチ
チェックon/offスイッチ

位置設定
大きさ設定
横の長さ設定
縦の長さ設定
マスクの透明度設定 (100にするとマスク効果はなくなる)
マスクエッジのボケ設定

垂直微動on/offスイッチ
微動調整

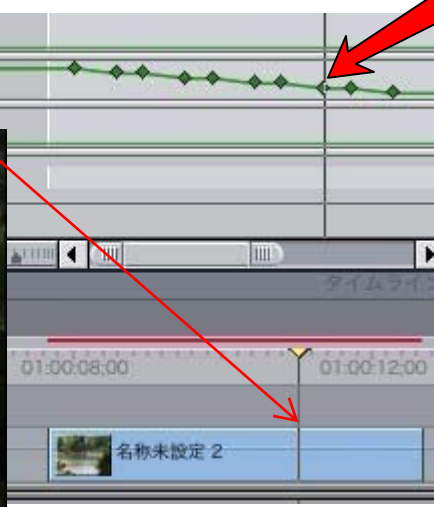


デモご購入はココをクリック



デモ映像を見る
クリック

右のタイミングをそのまま進めて最後の
一文字まで行った設定。数値が24.5
まで変化しているのがわかります。



ナビゲーションの説明

ナビは最初にボタンを押したら設定モードに入り時間軸を進めるに
従い数値を変化させるかナビボタンを押すことで設定されます
設定が終わったらレンダリングをかけるとポイント、ポイントの
キーフレーム（ナビで設定した位置）間が自動的に計算され
動きが連続して見ることが出来るようになります。

フィルター系のプラグでナビボタンのあるものは全てナビ設定が
出来、連続して効果をコントロールすることができます。